

## 第 5 3 9 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 . 日 時 令和 2 年 7 月 6 日 ( 月 ) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 3 時 4 0 分
- 2 . 場 所 第 2 会 議 室
- 3 . 出 席 者 三 浦 学 長、塩 谷 理 事 ・ 副 学 長、二 見 理 事 ・ 副 学 長、内 田 理 事 ・ 事 務 局 長、  
高 橋 理 事、緑 川 理 事  
【 オ ブ ザ ー バ ー 出 席 】 谷 副 学 長、佐 野 副 学 長、塘 副 学 長、  
上 井 監 事、橋 本 監 事
- 4 . 欠 席 者 な し
- 5 . 審 議 事 項
  - ( 1 ) 令 和 3 年 度 概 算 要 求 ( 施 設 整 備 ) に つ い て 資 料 1
  - ( 2 ) 令 和 2 年 度 し の ぶ 育 英 奨 学 金 基 金 の 運 営 管 理 に つ い て 資 料 2
  - ( 3 ) 福 島 大 学 基 金 ( 旧 学 生 教 育 支 援 基 金、旧 リ ノ ベ ー シ ョ ン 基 金 ) の 支 出  
に つ い て 資 料 3
  - ( 4 ) 福 島 大 学 緊 急 学 生 支 援 奨 学 金 の 審 査 に つ い て 資 料 4
  - ( 5 ) そ の 他
- 6 . 報 告 事 項 な し

### 【 確 認 事 項 】

第 5 3 8 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

### 【 審 議 事 項 】

- ( 1 ) 令 和 3 年 度 概 算 要 求 ( 施 設 整 備 ) に つ い て  
内 田 理 事 ・ 事 務 局 長 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あり、資 料 1 に 基 づ き、令 和 3 年 度 施 設 整 備 費 補 助 金 要 求 事 項 に つ い て 説 明 が あ っ た。  
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て、経 営 協 議 会 の 議 を 経 て、教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と が 確 認 さ れ た。
- ( 2 ) 令 和 2 年 度 し の ぶ 育 英 奨 学 金 基 金 の 運 営 管 理 に つ い て  
内 田 理 事 ・ 事 務 局 長 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あり、資 料 2 に 基 づ き、過 去 の 奨 学 金 支

給実績、令和元年度決算状況の報告の後、令和2年度については、令和元年度からの繰越額を活用し、5人分300万円を支給すること等について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

(3) 福島大学基金（旧学生教育支援基金、旧リノベーション基金）の支出について

内田理事・事務局長より標記について提案があり、資料3に基づき、福島大学基金による事業の実施は役員会での審議が必要であること、理事（基金担当）より支出依頼のあった「福島大学基金に係る事務費」の概要について説明があり、当該費用を同基金から支出することについて審議願うとの発言があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして、運営会議に報告することが確認された。

(4) 福島大学緊急学生支援奨学金の審査について

内田理事・事務局長より標記について提案があり、資料4に基づき、第536回役員会（6月15日開催）以降、新たに福島大学緊急学生支援奨学金への申請があったため、奨学金の貸与の可否について審議する旨説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして、運営会議に報告することが確認された。

(5) その他

なし。